

# インターンシップ実習生を受け入れ

桐生市議会では大学生のインターンシップを受け入れ、議会の仕事や議員の役割について体験学習していただいています。

今回は、群馬大学理工学部の石原広登さん、茨城大学人文学部の木村桃華さんの2名を受け入れ、会議の準備や会議録作成、市議会だよりの原稿作成を体験していただきました。



## インターンシップ感想

今回のインターンシップは、私にとって初めての市役所の業務を直接見て体験する機会でした。議事課の方達や議員さん達はとても優しく気さくに話してくれたおかげで自身の緊張も解けて打ち解けることが出来ました。議長の森山さんと副議長の福島さんとの意見交換の場では、様々な意見を交えることで今の桐生市議会や桐生市全体の現状などをより深く理解することが出来ました。

今回は、自身で聞いて調べる以上の経験や知識が得られた大変貴重なものとなりました。本当にお世話になりました。



## インターンシップ感想

議事課のインターンシップにおいて、議長の森山様と副議長の福島様と意見交換が出来たことが、非常に良い経験となりました。お二方が優しく、気さくな方で、私たち学生の意見を真剣に聞いてくださり、また、お二方の意見を伺うこともできたので、桐生を発展させたいという熱意を強く感じました。なるべく多くの市民の声を聞こうとする姿勢に心を打たれ、市民の代表として桐生をより良くしようとするお二方はカッコいいと感じました。今回のインターンシップで得られたものは非常に多かったです。



活動開始!

## 議会モニター

7月から試行的に桐生市議会モニターの活動が始まりました。今回は高校生を含む10人の市民の方にモニターをお引き受けいただいています。モニターからいただく「市民目線」のご意見は、より良い桐生市議会の実現のため議会運営に反映させていきたいと思えます。



市民の皆様におかれましては、平素より議会活動に関しまして、深いご理解と温かなご支援を頂いておりますことに、心より御礼を申し上げます。

さて、第3回定例会では、国に対して「公立病院の経営安定化及び医師確保の支援を求める意見書」を提出することを全会一致で可決しました。議会としても、補正予算で提出された桐生地域医療組合の負担金の増額補正の件とともに、この問題を重く受け止め、市民の皆様の安全で安心な生活を確保するため、継続して取り上げてまいります。

また、このたび、市民の皆様から寄せられたご意見・ご要望をより積極的に市政に反映、政策化するため、議会として、予算要望書を市長に対して提出しました。その反映結果について、来年度予算案の審議の中できっとと議論を深めてまいります。



森山 享大 議長

福島 賢一 副議長

ご  
あ  
い  
さ  
つ

猛暑も過ぎ去り、心地良い季節が到来いたしました。市民の皆様にはご健勝のこととご推察申し上げます。

本年は、自然災害が数多く発生し、四国、中部地方への度重なる台風の上陸、大阪北部、北海道厚真町地域の地震等により、甚大な被害が発生し、被災されました方々に心よりお見舞い申し上げます。

さて、平成30年第3回定例会は平成29年度予算執行状況を審議する決算議会であります。

一般会計、特別会計それぞれ適正かつ効率的な執行が確認され認定された次第であります。

また、市議会として議会改革に取り組む中で、早稲田大学マニフェスト研究所による「議会改革度調査」ランキングにおいて全国1,788議会中第6位と非常に高い評価を得ることができました。

今後とも、市民の皆様と共に歩む議会、開かれた議会を目指し取り組んでまいりますので、市民の皆様の深いご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

桐生市議会

検索

<http://www.city.kiryu.lg.jp/shigikai/>

